

# 蒼 弓 [ 2019年版 ]

— 中央大学学友会体育連盟洋弓部機関紙 —

2016年より各種情報はウェブサイトを通じて発信してまいりました。今回は「2019年」の現役・OBOGの活動内容等をまとめ、ウェブサイト内に掲載してまいります。

## 【2019年 冬季強化合宿】

千葉県白子浜で2月に冬季強化合宿が行われました。



## 【2019年 リーグ戦】

2019年3月31日から4月28日までリーグ戦が行われました。(各試合の成績は後記ご参照。)

全5戦、男子2勝3敗・女子2勝3敗という成績により男女とも一部残留という結果を残し、現役部員は“代替わり”を迎えました。

リーグ戦まで中大洋弓部を牽引してきた第45期を代表して、男子水口主将と真田女子リーダーよりコメントをいただきましたので、ここに掲載いたします。

— 2019年度関東男子リーグ戦において、男子第45期洋弓部は1部リーグAブロックにおいて2勝3敗の成績を残し、結果としてはAブロック4位となり一部残留となりました。目標としていた王座決定戦への出場を果たすことはできませんでしたが、1部残留ということでバトンは次の代に託すことができました。王座出場の夢は第46期に託したいと思います。第45期主将として今年度のリーグ戦を振り返りますと、「満足半分悔しさ半分」といった感じであります。リーグ戦前の練習試合では一度も(上位6名合計で)3,800点に乗せることはできませんでしたが、リーグ戦第1戦で3,800点に乗せることができ、続く第3戦では3,821点と歴代最高得点に近い点数を出すまでに至りました。この一年間、3,800点を出すということを一つの目標にしてきましたので、それを達成できたということは素直に喜ばしいことでした。

また、この点数を出せたことはリーグ戦に向けて後輩達が点数を上げてきてくれたおかげであり、彼らは第46期のチームでもエースとして活躍してくれることを願っています。悔しさとしては3,850点を出して歴代最高得点を更新することができなかったことです。このチームはこの点数を出す力を十分に備えていました。中央大学洋弓部の歴史を変え、名前を残したいという思いがありましたが、そこに今一步届かなかったことが心残りではあります。しかしながら、1部リーグ残留という結果は、ここ数年で一番良い結果でありますし、それは私を含め部員全員が全力を尽くしてくれたからこそこの結果だと考えています。

第45期主将としてはそれに誇りを持ち、次の代は更に高みを目指して行って欲しいと思います。また、この一年間の中で夏・春合宿や合同練、試合など多くの場面でOBOGの皆様をサポートしていただきました。第45期洋弓部がこのような結果を残せたことには皆様のサポートがあったからこそのものだと思います。本当にありがとうございました。



私個人としても、主将として至らぬ点が多々あったとは思いますが、同期の第45期をはじめ、第46期・第47期、そして澤田監督やOBOGの皆様方から多くのサポートをしていただき、この一年間主将としての責務を果たすことができました。本当にありがとうございました。この経験を通じ私自身大きく成長することができましたし、これはこれからの人生において必ず生きてくるものだと考えています。中央大学洋弓部OBとしての誇りを胸に、更に活躍していきたいと思えます。

最後になりますが、第45期を多方面からサポートしていただきありがとうございました。人数の少ない代で、人数比に苦しみながらも結果を残せたのは皆様方のお力添えがあったからこそです。重ねて御礼申し上げます。これからは次の代である第46期率いる新生洋弓部がスタートします。男女共に王座出場を目指し、更なる高みへ上り詰めるために尽力して参りますので、今後ともご声援ご支援のほどよろしくお願い致します。(第45期 水口主将)

— 2019年度リーグ戦において、女子チームは2勝3敗で1部Aブロック4位という結果に終わりました。王座決定戦の出場を目指して女子チーム一同、この1年間、精一杯励んで参りましたが今年度も目標を果たすことは出来ませんでした。



これまでOGOBの皆さまには、多くのご支援、ご指導をいただいていたにもかかわらず、期待に添える結果を残せず、本当に悔しく思います。第45期の女子は私一人だけでしたが、最後まで頑張れたのはついてきてくれた後輩たちのお陰でもあります。この1年間で彼

女たちは大きく成長し、リーグ戦でたくさん活躍してくれました。まだまだ“伸び代”があると思います。今後さらなる飛躍を遂げ、強いチームを作り、勝利する喜びを感じ続けて欲しいです。

これからは男女ともに第46期の率いる新チームが、王座出場を目指し尽力して参りますので、引き続きご声援の程よろしくお願い致します。第45期を多方面からサポートしていただき、本当にありがとうございました。

(第45期 真田女子リーダー)

\*

春のリーグ戦の報告会が7月6日に中央大学後楽園キャンパスで催されました。

主催の西海部長から頂戴したコメントを掲載いたします。

— 昨年に引き続き今年も、7月6日18時より後楽園キャンパスで洋弓部リーグ戦報告会を開催しました。参加者は、OBOG会員16名、現役諸君20名、澤田剛之監督の計37名でした。まず45期主将水口諒君、同女子リーダー真田薫里君からリーグ戦の成績報告があり、澤田剛之監督から講評がなされました。次いで原昭夫OBOG会会長の乾杯の音頭があり、参加者一同歓談・飲食に入りました。その後、出席OBOGのスピーチ、欠席OBOGのメッセージ紹介、記念撮影、校歌斉唱、洋弓部エールと続き、最後に46期主将楠川達也君、同女子リーダー斎藤桃子君から謝辞が述べられ、和気藹々とした雰囲気の中で終了しました。来

年以降も、このようなリーグ戦報告会を6月または7月に開催する予定です。皆様、ぜひご参加ください。



### 【2019年 ターゲット個人選手権大会】

2019年8月21日から22日まで、埼玉県南埼玉郡「はらっパーク宮代」において、8月7日から9日の期間に開催された予選(50m・30mラウンド)の結果に基づき、男子上位150名・女子上位100名による個人選手権大会が開催されました。(個人成績(公式結果)は後記ご参照。)

### 【2019年 夏季強化合宿】

9月上旬に長野県の菅平高原で夏季強化合宿が行われました。



合宿の総括として、楠川主将・斎藤女子リーダーからコメントを頂戴いたしました。

— 今回の合宿は天候に恵まれ、非常に充実したものでなりました。新しい取り組みなどを導入した結果、部員個人のレベルアップやチーム力が向上できたと感じております。1年生の成長も目覚ましく、今秋の新人戦への期待が高まりました。最終日の競射会では残念ながら男女ともに満足できる点数を出せませんでした。この悔しさと夏合宿で培った経験をバネに、今後一層練習に励んでまいります。

### 【2019年 OBOG総会】

9月29日、中央大学後楽園キャンパスにて2019年度のOBOG総会が開催されました。総会では前年度決算と今年度予算、役員と監督の選任について審議され、洋弓部の今後についても意見交換が行われました。

今回の総会決議により、洋弓部の監督・次期OBOG会の役員は以下のとおりとなりました。



- |       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| 〔監督〕  | 澤田 剛之(第期/再任)                      |
| 〔会長〕  | 原 昭夫(第1期/再任)                      |
| 〔副会長〕 | 鈴木 聖志(第3期/再任)                     |
| 〔会計〕  | 大塚 善仁(第26期/新任)                    |
| 〔役員〕  | 村石 雅紀(第26期/再任)、<br>角田 恵一(第26期/再任) |

また、総会終了後には現役部員も合流し、懇親会が行われました。

## 【2019年 OB/OG杯】

2019年11月24日、今年も東京都立光が丘公園でOB/OG杯が開催されました。OBOGも複数名が参加し、穏やかな天気の下で個人戦とチーム対抗のエキシビジョンマッチが行われました。



個人戦の優勝者は、男子が3年生の岩吉選手、女子が3年生の千田選手でした。事前準備から当日の運営までを担当していただいた現役部員2年生の皆様、お疲れさまでした。

.....[公式戦情報].....

### 2019年 リーグ戦

#### 第1戦(3月31日)

男子 中央大学●(3,811)－(3,995)○日本体育大学

女子 中央大学○(2,466)－(2,437)●学習院大学

今期のリーグ戦、男子チームは初戦が強豪校とのマッチアップとなり、これまでチームを牽引してきた4年生の水口選手・森田選手のスコアが伸び悩んだものの、チーム全体では高得点を揃えることができました。残念ながら敗戦となりましたが、チームスコア(上位6名合計)は3,811点とチームの今季最高点で、第2戦に向けて弾みをつけることができました。

一方の女子チームは事前予想では苦戦が強いられる対戦だったものの、中大は序盤から高得点を出し続け、男子と同様こちらも(上位4名合計)2,466点という今季最高得点を叩き出したことで、初戦を勝利で飾ることができました。なお、女子試合では50m・30m・HalfTotalの全てで中大の2名が距離賞を獲得いたしました。50m 増田選手(3年生)305点、30m 吉野選手(3年生)335点、HT 吉野選手637点。

#### 第2戦(4月7日)

男子 中央大学●(3,753)－(3,821)○立教大学

女子 中央大学●(2,378)－(2,482)○明治大学

男子チームは初戦の勢いを意識し過ぎたためか序盤50mでのミスが目立ち、後半の30mでは30金・60金を出すことで奮起したものの、前半で相手に許したリードを挽回できませんでした。

女子チームも試合の流れは上記の男子チームと同様、エンドによる点数の波が大きく、チームとしての総合得点を伸ばすことができないまま、大差をつけられての敗戦を喫しました。

#### 第3戦(4月14日)

男子 中央大学○(3,821)－(3,608)●東京農業大学

女子 中央大学●(2,340)－(2,474)○早稲田大学

男子チームは第1戦に続いてチーム合計3,800点以上のスコアを出し、相手校に200点以上の差をつけての勝利となりました。なお、第3戦の距離賞はいずれも中大が獲得いたしました。50m 水口選手320点、30m 小野選手(343点)、HT 水口選手(649点)。

女子チームは格上となる相手に挑んだものの“力及ばず”という結果になりました。風が吹く会場の環境に最後まで対処しきれず、中々スコアが伸ばせませんでした。

#### 第4戦(4月21日)

男子 中央大学●(3,733)－(3,754)○慶應義塾大学

女子 中央大学○(2,436)－(2,377)●成城大学

男子チームの試合では、会場や環境などのコンディションは悪くなく、応援も盛り上がりを見せていたものの、ここまでの4連戦による疲労感からか選手が揃って不調という結果でした。後半30mの4エンドまでに7点差まで詰め寄ったものの、最後に離され、残念ながら勝ち星を獲得することはできませんでした。

一方の女子チームは新3年生の吉野選手が終始高得点を出してチームを牽引し、前半50mから相手校をリードすると後半30mも勢いを維持したまま2勝目を飾りました。チームの雰囲気と点数がリンクする状態が何え、次戦も期待が寄せられます。なお、距離賞は全て中央大学が獲得いたしました。50m 吉野選手(3年生)306点、30m 増田選手(3年生)335点、HT 吉野選手639点。

#### 第5戦(4月28日)

男子 中央大学○(3,753)－(3,710)●学習院大学

女子 中央大学●(2,432)－(2,442)○慶應義塾大学

男子チームは前半に相手校のリードを許し、50m終了時点では(上位6名合計)22点のビハインドとなっておりましたが、後半30mでの集中力とチーム一丸となつての盛り上がりで後押ししてスコアを逆転し、最終第5戦を勝ち取りました。

女子チームは前半50m終了時点で相手校が18点リードという僅差で折り返し、その後30mに入ってから徐々に点差を詰めたものの、ラストで一歩及ばず10点差で勝利を譲る結果となりました。

## 2019年 ターゲット個人選手権大会

(本選参加選手の結果のみを掲載いたします。)

2019年8月21日～22日

@埼玉県南埼玉郡「はらっパーク宮代」

(最終順位)、学年、名前 ※敬称略、各スコア)

男子	22位)4年	水口	294+311=608
	45位)4年	森田	303+289=592
	60位)3年	堀田	293+290=583
	98位)1年	浦	282+273=555
	133位)3年	中尾	261+249=510
	139位)4年	島田	285+213=498
女子	29位)3年	吉野	284+268=552
	62位)3年	増田	258+234=492
	78位)3年	斎藤	225+242=467
	84位)3年	能嶋	221+221=442
	91位)2年	川崎	174+235=409

## 2019年 関東学生アーチェリー新人個人選手権大会

2019年11月1日～21日

@神奈川県横浜市「富岡総合公園アーチェリー場」

※公式結果に基づき、経験者と未経験者(大学から競技を開始)のそれぞれの男女ランキングを記載いたします。

(以下、順位)、名前 ※敬称略、各スコア)

・女子ショートハーフ(50m30m)経験者の部

9位) 大花 279+305=584

・男子ショートハーフ(50m30m)経験者の部

33位) 浦 260+316=576

・女子ショートハーフ(50m30m)未経験者の部

14位) 山下 223+307=530

28位) 水落 237+268=505

38位) 小川 187+284=471

45位) 我謝 166+279=445

47位) 手塚 166+275=441

・男子ショートハーフ(50m30m)未経験者の部

20位) 道脇 240+299=539

31位) 齊藤 237+281=518

42位) 山口 188+283=471

45位) 高橋 179+280=459

51位) 大貫 193+251=444

56位) 木川 132+267=399

57位) 武田 173+223=396

・女子30mダブル(30m30m)の部

17位) 深尾 254+257=511

・男子30mダブル(30m30m)の部

10位) 西澤 276+294=570

.....[試合の様子や合宿での練習風景].....  
(2019年2月 冬季強化合宿)

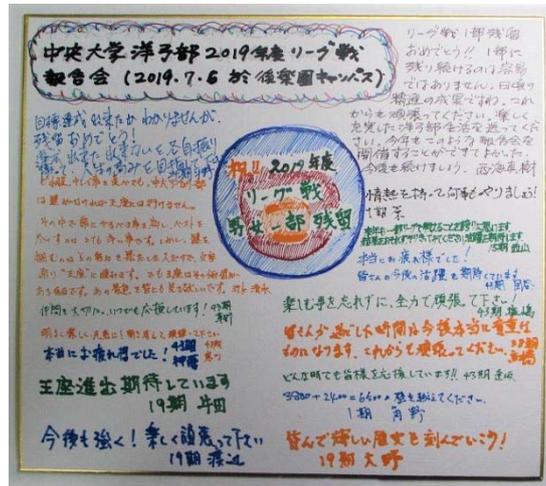




(2019年3～5月 リーグ戦)







(2019年9月 夏季強化合宿)





(2019年9月 OBOG総会、懇親会)



(2019年11月 OBOG杯)





発行: 中央大学洋弓部OBOG役員会事務局